

宗像市市民参画等推進審議会議事録

日時	令和6年3月19日（火）13:30～												
場所	メイトム宗像 202 会議室												
委員	<table><tr><td><input type="checkbox"/> 新井佳代子</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 片岡俊輔</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 鎌田隆徳</td></tr><tr><td><input checked="" type="checkbox"/> 鈴木邦治</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 高山國敏</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 種田明美</td></tr><tr><td><input checked="" type="checkbox"/> 水島直子</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 福岡佐知子</td><td><input checked="" type="checkbox"/> 矢野貴士</td></tr><tr><td><input checked="" type="checkbox"/> 吉村義廣</td><td></td><td></td></tr></table> <p style="text-align: right;">（五十音順、敬称略）</p>	<input type="checkbox"/> 新井佳代子	<input checked="" type="checkbox"/> 片岡俊輔	<input checked="" type="checkbox"/> 鎌田隆徳	<input checked="" type="checkbox"/> 鈴木邦治	<input checked="" type="checkbox"/> 高山國敏	<input checked="" type="checkbox"/> 種田明美	<input checked="" type="checkbox"/> 水島直子	<input checked="" type="checkbox"/> 福岡佐知子	<input checked="" type="checkbox"/> 矢野貴士	<input checked="" type="checkbox"/> 吉村義廣		
<input type="checkbox"/> 新井佳代子	<input checked="" type="checkbox"/> 片岡俊輔	<input checked="" type="checkbox"/> 鎌田隆徳											
<input checked="" type="checkbox"/> 鈴木邦治	<input checked="" type="checkbox"/> 高山國敏	<input checked="" type="checkbox"/> 種田明美											
<input checked="" type="checkbox"/> 水島直子	<input checked="" type="checkbox"/> 福岡佐知子	<input checked="" type="checkbox"/> 矢野貴士											
<input checked="" type="checkbox"/> 吉村義廣													
事務局	コミュニティ協働推進課（田村課長、杉山係長、西山、木下、井上） 元気な島づくり課（上村主幹、宮本）												

1. 人づくりでまちづくり/元気な島づくり事業補助金について

令和5年度及び令和6年度宗像市人づくりでまちづくり事業補助金・元気な島づくり事業補助金について事務局から配布資料に基づき説明。その後、審議会委員からの意見収集及び質疑。

《質疑等》

（意見）令和6年度宗像市人づくりでまちづくり事業補助金は評価項目の変更に伴い、採点方法も変更されるが、その計算は事務局が行うのか。

（応答）事務局で行う。

2. 市民サービス協働化提案制度の中間報告会（1団体）

令和3年度市民サービス協働化提案制度採択団体「特定非営利活動法人男女共同参画ゆいネット宗像」が実施事業「男女共同参画推進事業の実施及びセンター管理運営業務」に関する配布資料に基づき説明。その後、審議会委員からの意見収集及び質疑。

《質疑等》

（意見）自己点検シートの各項目の点数が5点中3点だが、実施内容をみると過少評価だと思う。また幅広い階層の市民の参加を促すとあるが、担当課の協力が必要だと考える。

（応答）当初の目標を高く設定しており、その目標を期待通りに達成しているため、3点を付けた。また、市が定期的に実施しているアンケートの結果から担当課と協議し、多くの市民の参加を考える。

3. 人づくりでまちづくり/元気な島づくり事業補助金公開報告会（5団体）

令和5年度宗像市人づくりでまちづくり事業補助金・元気な島づくり事業補助金採択1年目団体が、令和5年度実施事業に関する配布資料に基づき説明。その後、審議会委員からの意見収集及び質疑。

① パパママ応援・ネットワークいろり「パパママ・応援ペアレントトレーニング」

《質疑等》

（質疑）福祉ボランティアの参加者の内訳は。

（応答）学生や専門知識のある宗像市の療育スタッフ、また団体から協力依頼した方が参加した。

（質疑）事業の参加者を募集するうえでの課題はあるか。

（応答）参加者の家庭の事情もあり、講習等に時間を割くことができない方が多い。講習の時間設定や日程調整

が難しかった。

(応答) 今後は普及が大切だと考える。ペアレントトレーニングの概要やその活動が明確に言語化でき、メッセージとして発信できれば、活動に広がり生まれると考える。

(質疑) 男性の参加状況はどうか。

(応答) 男性の参加や相談なども増加した印象がある。

(質疑) 事業を通して参加者やその子どもはどのように変化したと考えるか。

(応答) 障がいを持つ子への考え方や接し方はもちろん、その兄弟姉妹への接し方等も学ぶことができ、家族としての時間が今まで以上によくなったと意見をもらった。

②special SIBLINGS「きょうだい児・親・病気や障がいがある児の仲間作りの場」

《質疑等》

(意見) 活動は素晴らしいため、自団体だけではなく、他団体と協力して今後の活動を行ってほしい。

(質疑) 事業の対象者に未就学児を含んでおり、自他ともに障害に対しての付き合い方や理解を形成する大事な時期である。事業を通して参加者やその子どもはどのように変化したと考えるか。

(応答) 気軽に相談できる場として、事業に参加することが楽しみと意見をもらっており、親子の心身の健康や家庭の居心地の良さにつながっていると考える。

(意見) 2団体共に活動は素晴らしいため、今後はその広がりにも注力が必要だと考える。

(意見) 宗像市には福岡教育大学があり、障がい児教育に関心のある職員・学生も多く在籍しているため、研究的な連携という視点も含めてボランティアを募集すると継続的な人材確保につながると考える。

(意見) 障害というのは非常にセンシティブで、第3者が容易に踏み込みづらいところもある反面、支援は必要だと考える。その難しいバランスの中で活動されている2団体とも非常に素晴らしく、活動を続けてほしい。

③響きあうアート宗像実行委員会「響きあうアート宗像」

《質疑等》

(質疑) 現時点で来場者とボランティアの人数、費用はどの程度か。

(応答) 来場者は850人程度、ボランティアは20人程度、費用は300万程度。

(質疑) 事業継続していくうえで課題等はあるか。

(応答) 今年度は事業周知、広報の課題が浮き彫りとなった。また費用についても工夫が必要だと考える。

(質疑) ボランティアの中で大島の方はいたか。呼びかけはしたのか。

(応答) 行ったが、参加が難しいとの回答であった。しかし、作品の搬入などの際は協力してもらっている。

④むなかた大島浜辺らぼ「むなかた大島浜辺らぼスタートアップ事業」

《質疑等》

(質疑) 申請時の報告では高齢者の認知症の方の参加を見込んでいたが実際はどうか。また、図鑑づくりについても言及していたが、進捗はどうか。

(応答) 実際に高齢者の認知症の方も参加した、また非常に楽しんでいた印象。図鑑はまだ作成途中だが、活動中に地域住民が参加してくださるなど、地域住民も環境活動への意識が少しずつ芽生えているのではないかと考えており、その効果は図鑑完成前だがあると考える。

(質疑) 今後の販売計画などはあるか。

(応答) 来年度には試行的にマルシェなどで販売を計画している。

(質疑) 原材料の調達はどのように行っているか。

(応答) 大島の浜辺で調達している。また、海藻の色や量などから、環境の変化がわかる。

(質疑) 子供たちにも良い影響のある活動だと考えるため、より参加者を広く活動を行ってほしい。

⑤宗像歴史観光ボランティアの会「大島・地島の世界遺産・歴史文化を楽しく広める」

《質疑等》

(意見) 宗像の観光資源を活かした素晴らしい活動だと考えるので、今後も活動を続けてほしい。